参考事項（ダイオキシン類対策特別措置法用）

　記載上の注意　１　届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを〇印で囲む。

　　　　　　　　２　届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

１　届出等担当者の連絡先等

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 届出等担当者  （連絡先） | | 氏名　○　○　〇　〇 | | | 所属　　 ○○〇 部  部課名　 ○○〇　課 | | 電話　00-0000-0000  FAX　 00-0000-0000 | |
|  | | 窓口（所属・氏名）　○○〇課　　○○○○　　　　　　　電話　00-0000-0000 | | | | | | |
|  | | 職・氏名　○○　　○○○○ | | | | | | |
|  | | 選任　　１ 要  　　　　２ 不要 | | 選任要　　　　職・氏名　○○　○○○○  のとき | | | 資格又は  資格の区分　　　大気　〇　種 | |
| 従業員数 | ○○　人 | 主要  製品名 | 〇〇〇〇 | | | 日本標準産業分類の  小分類番号・項目 | | 〇〇〇〇 |
| 特定施設メーカー名 | | ○○○会社 | | | | 処理施設メーカー名　○○○会社 | | |

２　公害防止協定等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 公害防止協定 | 締結　　　　　　１ 有  　　　　　　　　２ 無 | 締結有　　今回の特定施設等の　　１ 要  のとき　　届出に関する事前協議　２ 不要 | 事前協議　　１ 協議済  要のとき　　２ 協議予定 |
| 周辺における公害  苦情等の問題 | 現在解決して　　１ 有  いない苦情　　　２ 無 | 有のときは　　１ ばい煙　 ３ 汚水　 ５ 騒音　 ７ その他(　 　　)  その区分　　　２ 粉じん　 ４ 悪臭　 ６ 振動 | |

３　ダイオキシン類発生抑制のための構造・維持管理上の配慮

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 構　　　　　　　　造 | 運　転　管　理　等 |
| 廃棄物焼却炉 | １　外気と遮断された状態での、廃棄物の定量供給装置の設置  ２　800 ℃以上で燃焼  ３　燃焼ガスの滞留時間が２秒以上  ４　外気と遮断された燃焼室  ５　助燃装置の設置  ６ 空気供給施設の設置  ７　燃焼ガス温度の連続測定・記録装置の設置  ８　集塵機の入口温度が 200 ℃ 以下に冷却できる装置の設置  ９　集塵機に流入するガス温度の連続測定・記録装置の設置  10 排ガス処理の高度化  11　排ガス中のCO濃度の連続測定・記録装置の設置  12　ばいじん、焼却灰を別々に排出、保管  13 ばいじん、焼却灰が飛散しない灰出し設備の設置  14　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １　廃棄物を均一にし、燃焼室に定量供給する  ２　燃焼室を800 ℃以上に保つ  ３　焼却灰の熱しゃく減量を10％以下にする  ４　助燃装置により炉を立ち上げ、廃棄物を燃焼し尽くす  ５　燃焼ガス温度の測定・記録  ６ 集塵機の入口温度を200 ℃以下にする  ７　集塵機の入口温度の測定・記録  ８　排ガス処理設備の管理（定期的にばいじんを撤去）  ９　排ガス中のCO濃度の測定・記録  10 排ガス中のCO濃度を100ppm以下にする  11　ばいじん、焼却灰を別々に保管  12　火災防止のための消火設備  13　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他の特定施設  ※上記「廃棄物焼却炉」の項目に該当するものがあればその番号を記入してもよい。 |  |  |

４　その他、別紙として次の書類を添付する。

　　(1)工場・事業場の平面図（建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、水質に関する届出等につ　　　　 いては、放流先の名称、排出水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。）

　　(2)工場・事業場の案内図（工場・事業場に至る経路を記載すること。）

　　(3)大気に関する届出書等については煙突立面図（主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。）

(4)水質に関する届出書等については用水及び排水の系統図（各系統の水量も記入すること。）

参考事項（ダイオキシン類対策特別措置法用）

　記載上の注意　１　届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを〇印で囲む。

　　　　　　　　２　届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

１　届出等担当者の連絡先等

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 届出等担当者  （連絡先） | | 氏名　○　○　〇　〇 | | | 所属　　 ○○〇 部  部課名　 ○○〇　課 | | 電話　00-0000-0000  FAX　 00-0000-0000 | |
|  | | 窓口（所属・氏名）　○○〇課　　○○○○　　　　　　　電話　00-0000-0000 | | | | | | |
|  | | 職・氏名　○○　　○○○○ | | | | | | |
|  | | 選任　　１ 要  　　　　２ 不要 | | 選任要　　　　職・氏名　○○　○○○○  のとき | | | 資格又は  資格の区分　　大気　〇　種 | |
| 従業員数 | ○○　人 | 主要  製品名 | 〇〇〇〇 | | | 日本標準産業分類の  小分類番号・項目 | | 〇〇〇〇 |
| 特定施設メーカー名 | | ○○○会社 | | | | 処理施設メーカー名　○○○会社 | | |

２　公害防止協定等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 公害防止協定 | 締結　　　　　　１ 有  　　　　　　　　２ 無 | 締結有　　今回の特定施設等の　　１ 要  のとき　　届出に関する事前協議　２ 不要 | 事前協議　　１ 協議済  要のとき　　２ 協議予定 |
| 周辺における公害  苦情等の問題 | 現在解決して　　１ 有  いない苦情　　　２ 無 | 有のときは　　１ ばい煙　 ３ 汚水　 ５ 騒音　 ７ その他(　 　　)  その区分　　　２ 粉じん　 ４ 悪臭　 ６ 振動 | |

３　ダイオキシン類発生抑制のための構造・維持管理上の配慮

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 構　　　　　　　　造 | 運　転　管　理　等 |
| 廃棄物焼却炉 | １　外気と遮断された状態での、廃棄物の定量供給装置の設置  ２　800 ℃以上で燃焼  ３　燃焼ガスの滞留時間が２秒以上  ４　外気と遮断された燃焼室  ５　助燃装置の設置  ６ 空気供給施設の設置  ７　燃焼ガス温度の連続測定・記録装置の設置  ８　集塵機の入口温度が 200 ℃ 以下に冷却できる装置の設置  ９　集塵機に流入するガス温度の連続測定・記録装置の設置  10 排ガス処理の高度化  11　排ガス中のCO濃度の連続測定・記録装置の設置  12　ばいじん、焼却灰を別々に排出、保管  13 ばいじん、焼却灰が飛散しない灰出し設備の設置  14　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １　廃棄物を均一にし、燃焼室に定量供給する  ２　燃焼室を800 ℃以上に保つ  ３　焼却灰の熱しゃく減量を10％以下にする  ４　助燃装置により炉を立ち上げ、廃棄物を燃焼し尽くす  ５　燃焼ガス温度の測定・記録  ６ 集塵機の入口温度を200 ℃以下にする  ７　集塵機の入口温度の測定・記録  ８　排ガス処理設備の管理（定期的にばいじんを撤去）  ９　排ガス中のCO濃度の測定・記録  10 排ガス中のCO濃度を100ppm以下にする  11　ばいじん、焼却灰を別々に保管  12　火災防止のための消火設備  13　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他の特定施設  ※上記「廃棄物焼却炉」の項目に該当するものがあればその番号を記入してもよい。 | 特になし | アルミニウム溶解炉において、脱マグネシウム用のフラックス（塩化物含有）の使用量を低減した。  その他溶解炉について　12 |

４　その他、別紙として次の書類を添付する。

　　(1)工場・事業場の平面図（建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、水質に関する届出等につ　　　　 いては、放流先の名称、排出水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。）

　　(2)工場・事業場の案内図（工場・事業場に至る経路を記載すること。）

　　(3)大気に関する届出書等については煙突立面図（主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。）

(4)水質に関する届出書等については用水及び排水の系統図（各系統の水量も記入すること。）